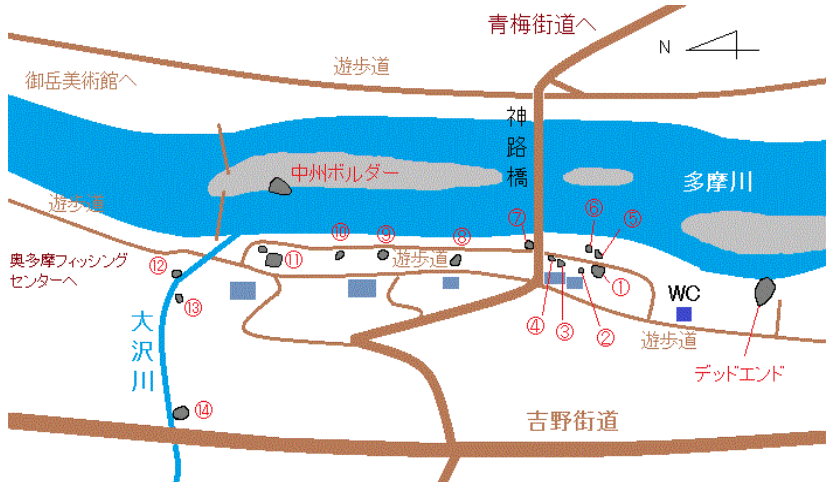


御岳 神路橋ボルダー

2016.1.18 rctK

2015年の11月から12月にかけてはクライミングがほとんどできなかったため、体の調整を兼ねて暖かい御岳に遊びに行く。発電所対岸の陽だまりで登ろうと歩いていると、夏は木や藪で覆われている神路橋の袂に少し大きめのボルダーが見え、気になったので確認しに行ってみる。確か遙か昔になるが、御岳のボルダーが注目された頃、中州ボルダーのトライの際、神路橋から上流側の遊歩道沿いのボルダーをトライしたことがあるが、易しくあまり魅力を感じなかったため、それきり全く行く機会がなかった。2つ程度のボルダーしか記憶になかったが、歩いてみると、小さいながらも遊べそうな岩が幾つも見つかり、易しいものばかりだが、まとまった数の課題が設定できたのでここに紹介したい。エリア名については、神路橋から離れているボルダーもあるが、紹介するうえで、便宜的に「神路橋ボルダー」とした。なお、中州ボルダーについては、釣り場内で釣り客の迷惑になるためか、ボルダー取り付けの下がえぐられて水面になっており、登れなくなっている。



ボルダーは神路橋から大沢川にかけて点在し、岩質はチャート、小さなものが多く、大きくても2m強というところであり、必然的にSDの課題がほとんどである。このエリアだけを対象に訪れてもつまらないが、デッドエンドボルダーの直ぐ傍であり、デッドエンドで疲れたらちょっと気晴らしに、またウォームアップにとトライできるので、利用価値はそれなりにあると思われる。トイレは遊歩道降り口にある。

シーズンとしては、夏は樹木が多く、狭い渓谷内のものもあり結露が酷いと予想されるので、晩秋から春にかけてがベストと思われる。特に大沢川渓谷内のボルダーは夏は水量が増すので、冬場以外は不可能と思われる。

注意事項としては、横に釣り場があること、民家が近いことから、大声などは絶対に出さないでいただきたい。

アクセスについては、電車利用の場合は駅を出て、青梅街道を右に進み、郵便局の先から神路橋に下る。車利用の場合は、発電所横の駐車場(12月から2月の期間は無料)、または奥多摩フィッシングセンターの対岸(御岳美術館前にスペースあり。釣り場の駐車場は利用者のみ)を利用する。

《課題紹介》

●神路橋たもと

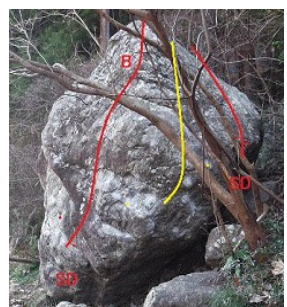
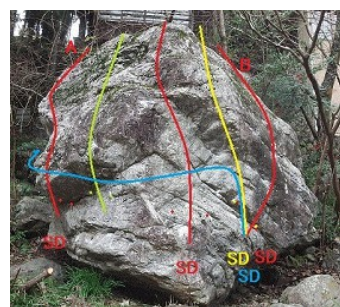
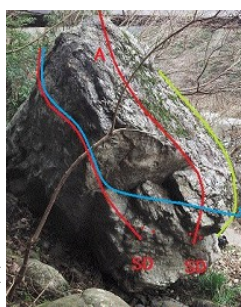
①ナンテン岩

下流側Aと正面のAは同ライン。

山側に回り込むラインは限定があり、最後カンテを使用しない。

ラインAはSDアンダースタートで出だしは少しパワーが必要だがあとはガバ。

左:下流側 中央:川側 右:上流側



正面(川側)は課題をSDにして登ると意外と楽しめる。「苦難を転ず」(ラインB)がお勧め。水色のトラヴァースラインもバランスィー&パワフルで楽しめる。

上流側はハングのSD課題は未解決。Bと正面のBは同ライン。

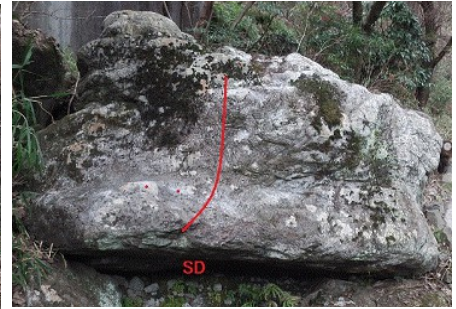
②石垣岩(左)&③カヤ岩(中央)&④マントル岩(右)

石垣岩は石垣の横の小さな岩。

カヤ岩は横にカヤの木がある。

SD課題がお勧め。下の岩は使用不可。

マントル岩はSDスタートの課題。



⑤川側無名 A(左)&⑥川側無名 B(中央)&⑦川側無名 C(右)

Aは小さなハング越えとトラヴァース

Bは右足を1歩上げた体勢でスタート。

Cは課題はカンテライン。



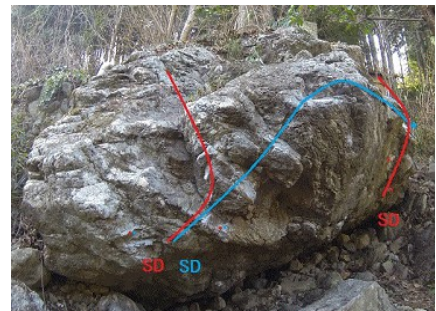
●遊歩道

⑧ユズ岩

横に何故か上が切られた柚があり、下に瓦礫がたくさん詰まっていた。

SDから始まるリップトラヴァースがお勧め。

右のSD課題のスタートは、左手はガバっぽいホールドではなくその横の指先のかかるホールド、右手は右下の指のかかるホールドを使う。

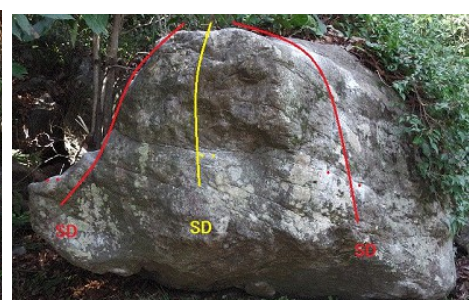
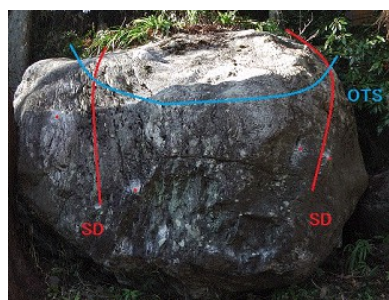


⑨シュロ岩(左)&⑩アオキ岩(右)

シュロ岩は横にシュロが1本立っている。

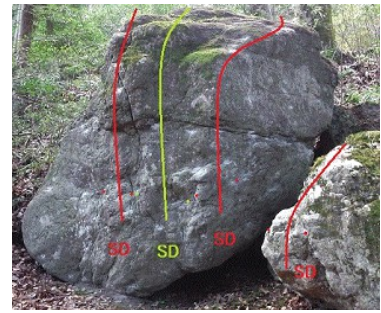
アオキ岩は上にアオキがあり、全面蔭で覆われていた。

1m程の岩だが、SD課題はそこそこ面白い。



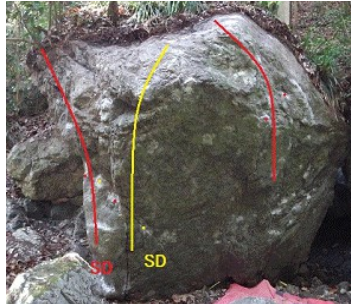
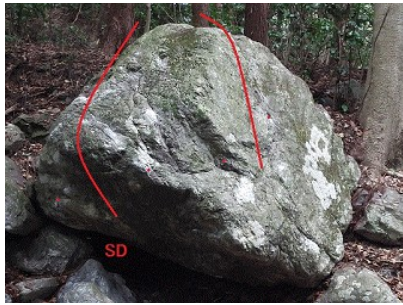
⑪ マメヅタ岩

「黒本」では中州ボルダー対岸に「A 岩」と記されている。
全く登られておらず、苔とマメヅタが全面覆っていた。
右の小さな岩を合わせて 4 本ほど SD 課題があるが核心は出だし。



● 大沢川

⑫ 出合・ハング岩(左) & ⑬ 出合・滑滝岩(中央) & ⑭ 大沢橋下・パイプ岩(右)



ハング岩は出合の橋から右に見えるハングした岩。

滑滝岩は出合の橋から左奥に見える。右に小さな滑滝がある。水量が増えると取り付け辺りは水没か？

パイプ岩は吉野街道の大沢川に架かる大沢橋直下にあるボルダー。

遊歩道からは見えないがアプローチに悪いところはない。

右は指先のかかるホールドに両手でぶら下がりスタート。左はそれと分かるガバからスタート。

左ラインの SD は未解決だったが、解決された。